

砺波散村地域研究所研究紀要・執筆要領

『砺波散村地域研究所研究紀要』（ISSN：0910061X）には、下記の要領により執筆・投稿することができる。

- 1 原稿の内容は、**砺波平野の散村地域および国内外の散村地域**に関する調査研究の成果ならびに論評に限る。
- 2 原稿の長さは、400字詰原稿用紙で、論文は20～30枚、研究報告・調査報告・研究ノート等は10～20枚を目安とする。
- 3 原稿の採否は、事務局によって決定し、補足、削減または修正を求める場合がある。
- 4 原稿用紙は、**横書きを基本**とする。文字組みは、**24字・47行・2段組み**とする。原稿はテキストデータと出力紙（またはPDFファイル）の両方を提出すること。
- 5 原稿には、**題目および執筆者名**を記し、原稿の末尾に氏名のふりがなを記載すること。
- 6 図表や写真が必要な場合は適宜配置すること。版面は**横174mm×縦242mm**。レイアウトは編集担当に一任とする。図版は原則として執筆者が用意することとし、掲載許可については、基本的に執筆者が内諾を取ること。キャプションはデータで用意すること。
- 7 執筆希望者は、「**散村地域研究所例会・紀要エントリーフォーム**（<https://logoform.jp/form/btrn/1215137>）」にて申し込むこと。
- 8 校正は初校・2校のみ執筆者校正とし、3校以降は編集者で行う。
- 9 執筆者は、掲載号の**研究紀要2冊**を受取ることができる。それ以上必要な場合は、執筆者負担とする。
- 10 原稿の送付先および問合せ先は、**砺波散村地域研究所**〔〒989-1363 富山県砺波市太郎丸80（となみ散居村ミュージアム内） 電話 0763-34-7180 メールアドレス info@sankyoson.com〕とする。

